



南アルプス市総合防災訓練

南海トラフ地震が発生 そのときあなたは!!

《助け合い 救うも救われるも 身近な人》

訓練日時:令和6年9月1日(日)

午前8時頃 想定地震発生

確実な安否確認

実施地区:南アルプス市全域

災害から身を守るためには、人命の安全確保を最優先に地域全体で対処することが大切です。

今年の防災訓練は、地震の発生の想定で、身を守る行動を実施後、素早い《初動（初期活動）避難》を重視し、自主防災会（自治会長・組長）による**安否確認、避難路の確保、救出・救助活動、確実な情報収集及び伝達**に関し、熱中症や感染症の予防に留意しつつ、実施して下さい。

市民の皆さんのご参加とご協力をお願いします。



訓練の流れ

(想定)地震の発生!!

まず身を守る行動、その後、揺れが収まってから地域住民がそれぞれの避難場所にすばやく避難し、各自主防災会が中心となり、確実な安否確認、避難路の確保、救出救助活動及び確実な情報収集伝達を重視した訓練を実践します。

○ 安否確認

- 自主防災会が責任を持った
- ・一時避難場所などでの安否確認
 - ・一時避難場所から指定避難所への避難誘導

○ 避難路の確保

避難所へ移動する際、周辺の状況を確認し、安全な避難路を選定

○ 情報収集・伝達

消防団による現場活動等で、被災状況等の情報を市災害対策本部(支所経由)に伝達

【自主防災会の動き】

- 午前8時頃：想定地震発生 … (サイレン吹鳴) 住民は身を守る行動(シェイクアウト訓練)をした後、一時避難場所へ避難開始
- 約20分後：一時避難場所 … 安否確認表を活用し、組長が中心となり組ごとの安否を確認
- 約1時間後： // … 自主防災会で安否を集計し、災害対策本部(支所経由)に報告(持参、又はアマチュア無線の支援)
(各自主防災会は訓練に移行)
- 約2時間後：安否集計報告 … 市災害対策本部は、安否を集計、かつ被害対処訓練の終息を確認
(以後、自主防災会ごと訓練を終了)

※ 大雨等により訓練を中止する場合は、当日朝7時に防災行政無線にて伝達します。